

## 目 次

まえがき ..... i

### I 土の化学の基礎

1 はじめに	一國雅巳	2
1 土とは何か 2	3 土の平均組成 4	
2 土の全量 3	文 献 5	
2 ケイ酸塩の風化とその生成物	一國雅巳	6
1 はじめに 6	2.3 安定関係図の利用 12	
1.1 風化とは何か 6	3 風化の速度論 13	
1.2 風化における元素の移動度 7	3.1 風化速度に関する因子 13	
1.3 風化に対する鉱物の安定性 8	3.2 天然における風化速度 15	
1.4 地殻の鉱物組成 8	4 微量元素の挙動 16	
2 鉱物の安定関係 10	5 おわりに 17	
2.1 ナトリウム長石の分解 10	文 献 18	
2.2 カルシウム長石の分解 11		
3 土の生成と土壤型	松本 聰	19
1 土の概念 19	的形成過程 22	
2 なぜ土壤型が存在するのか——土の生成をもたらす要因 21	3 土 壤 型 27	
2.1 土の生成に関わる外部的要因 21	3.1 世界の土壤型 27	
2.2 外部環境によって誘導される土壤の内生	3.2 日本の土壤型 32	
	文 献 32	
4 世界各地の土	岡崎正規	33
1 世界の土の直面する問題 33	3 土の分布 43	
2 土の名前と分類 37	文 献 47	

## II 土を構成する成分とその性質

<b>5 粘土鉱物</b>	.....三枝正彦	50
1 粘土鉱物の分類と性質	50	
1.1 1:1型鉱物	51	
1.2 2:1型鉱物	52	
1.3 2:1:1型鉱物	53	
1.4 2:1~2:1:1型中間種鉱物	54	
1.5 アロフェンとイモゴライト	54	
2 土壤粘土鉱物の生成と起源	54	
2.1 土壤中の粘土鉱物の生成、変質	54	
母材から遊離、溶出した成分からの生成		
54 / 母材の骨格を引き継いだ粘土鉱物		
の生成	55	
2.2 運積作用による粘土鉱物の搬入	56	
3 土壤の化学性と粘土鉱物	56	
3.1 表面荷電の起源と特性	56	
同形置換による荷電 / 水酸基のプロトンの解離や付加による荷電	56 / 57	
土壤の鉱物組成と荷電特性	57	
3.2 陽イオン交換と選択吸着	57	
3.3 陽イオンの固定	59	
3.4 陰イオンの吸着、固定	59	
3.5 有機イオンの吸着反応	61	
3.6 土壤の酸性と粘土鉱物	62	
3.7 土壤粘土鉱物の触媒作用	63	
4 土壤粘土鉱物と生物性および物理性	64	
文 献	64	
<b>6 水和酸化物</b>	.....岡崎正規・佐藤幸夫	67
1 土の色	67	
2 水和酸化物の種類と構造	68	
2.1 鉄水和酸化物	68	
2.2 アルミニウム水和酸化物	71	
2.3 マンガン水和酸化物	71	
3 水和酸化物の機能と役割	72	
4 土壤断面内に現れる水和(遊離)酸化物	74	
4.1 土壤断面	74	
4.2 皮膜	75	
4.3 斑紋、結核	75	
4.4 成因と水和酸化物組成	75	
5 水和(遊離)酸化鉄の識別と土壤の色	76	
5.1 水和(遊離)酸化鉄の識別	76	
5.2 土壤の色と水和(遊離)酸化物	77	
文 献	78	
<b>7 土壤有機物</b>	.....筒木 潔	81
1 土壤有機物とは	81	
2 土壤有機物の集積形態	82	
3 土壤有機物の安定化機構	83	
3.1 土壤有機物の年代測定	83	
3.2 土壤の固体状態での <sup>13</sup> C-NMR	85	
4 土壤有機物の抽出・分画・精製	87	
5 各種土壤の土壤有機物組成	88	
6 腐植酸・フルボ酸・ヒューミンの化学	90	
6.1 腐植酸	90	
6.2 フルボ酸	94	
6.3 ヒューミン	94	
7 土壤有機物の役割	94	
文 献	95	
<b>8 土壤溶液</b>	.....加藤秀正	96
1 土壤水分と土壤溶液	96	
2 土壤溶液の濃度と組成を支配する要因		
2.1 固相と液相	97	
2.2 土壤溶液濃度に及ぼす窒素肥料の形態の影響	98	
97		

2.3 作物の生育期間中における土壤溶液濃度の変化 100	3.3 土壤溶液中の K 濃度 102
3 土壤溶液中の各種養分の動向 101	3.4 土壤溶液中の PO <sub>4</sub> 濃度 103
3.1 塩基に関する強度因子と容量因子 101	3.5 土壤酸性と Al 106
3.2 土壤溶液中の Ca 濃度 102	4 土壤鉱物の風化と土壤溶液 108 文 献 109

### III 土の中の元素の動態

<b>9 土壤中の元素の化学変化—多量元素, 微量元素</b> ..... 南條正巳 ... 112	
1 はじめに 112	4.3 黒ボク土の P 収着に伴う物質収支 121
2 土壤といふ化学変化の場 113	4.4 正荷電部位と P 収着 122
3 イオン交換 113	4.5 Si(OH) <sub>4</sub> の放出 123
3.1 土壤中のイオン交換基と交換性イオンの種類 113	4.6 OH <sup>-</sup> の放出 123
3.2 簡単な実験例をもとに 115	4.7 腐植の放出 124
3.3 pH 変化 116	4.8 負荷電の増加 124
3.4 陽イオンの選択性 117	4.9 赤外線吸収 (IR) スペクトルからみた P 収着状態 124
3.5 イオン交換における H <sup>+</sup> 118	4.10 P 収着に伴う物質収支と収着生成物の IR スペクトルとの関係 126
3.6 重金属イオン 119	
4 収 着 119	5 おわりに 127
4.1 リン酸イオンと土壤 119	文 献 127
4.2 P 収着の特性 120	

<b>10 土壤中の生物と元素の循環</b> ..... 木村眞人 ... 129	
1 土壤中の生物 129	C の循環 138 / N の循環 139 / P の循環 141 / S の循環 142
1.1 種類 129	
1.2 土壤環境と微生物 131	2.3 各種土壤における元素の循環 143
1.3 生物による化学変化の特徴 132	森林, 草地, 畑, 水田の主な土壤生物 143 / 水田土壤の還元過程と物質代謝 144 / 元素の循環に及ぼす森林伐採の影響 144
2 元素の循環と土壤微生物 133	文 献 146
2.1 地球上における各種元素の循環 133	
C の循環 133 / N の循環 134 / P の循環 135 / S の循環 136	
2.2 土壤中における各種元素の循環 137	

### IV トピックス

<b>11 黒ボク土</b> ..... 三枝正彦 ... 148	
1 黒ボク土の定義と分類 148	腐植の著しい集積 150 / 変異荷電特性 151 / リン酸の特異的吸着 151 / Al <sup>3+</sup> の過剰障害 152 / 養分供給力とイオン選択性 152 / 農薬の土壤吸収 153
2 黒ボク土の分布と生成 149	
3 黒ボク土の特異性 149	
3.1 鉱物学的特徴 149	
3.2 化学的特徴 150	

3.3 物理的特徴 153

文 献 153

<b>12 土と自然災害</b> .....	<b>松本 聰</b> ...155
1 地すべり地帯の地形の特徴 155	帶面に沿う地層 157
2 わが国における地すべり地の分布と発生機構 156	2.3 温泉余土が分布する地帯で発生する地すべり 158
2.1 第三紀層地すべり地帯——膨潤性頁岩およびそれに由来する粘土鉱物 156	3 地盤沈下 159
2.2 破碎帶地すべり——中央構造線の大断層	文 献 161
<b>13 酸性雨による溶脱</b> .....	<b>佐藤幸夫</b> ...162
1 世界に広がる酸性雨の影響 162	3.2 土壌の酸中和作用 163
2 酸性雨の生成機構 162	4 人工酸性雨による各種土壤からの塩基成分の溶脱 165
3 土壌の緩衝作用と中和作用 163	文 献 167
3.1 土壌の緩衝作用 163	
<b>14 土の汚染</b> .....	<b>岡崎正規</b> ...168
1 土の荒廃 168	文 献 173
2 農薬および重金属による土の汚染 168	
<b>15 資源としての土</b> .....	<b>岡崎正規</b> ...174
1 食糧生産の場としての土 174	2.5 セラミックス 177
2 工業材料としての土 175	3 環境浄化のための土 177
2.1 化粧品 175	3.1 脱臭 178
2.2 医療品および農薬 176	3.2 汚水処理 178
2.3 鉛筆 176	4 健康な生活のための土 178
2.4 紙 176	文 献 180
<b>16 鉱床探査</b> .....	<b>鶴見 実</b> ...181
1 はじめに 181	5 土壌層位 184
2 分散 181	6 植物による探査 185
3 元素の濃縮と指示元素 182	7 おわりに 186
4 バックグラウンド値 183	文 献 186
<b>索引</b> .....	189
<b>Soil Chemistry·ABSTRACTS</b> .....	191
<b>著者紹介</b> 66, 80	